

2022年度

共通科目

授業計画（シラバス）

シラバス (授業概要)		年度	2022 年度			
		科目コード	HM-K01			
時間数は45分換算						
授業科目名					学科・コース	
MIRAI education みらい考房					全科 ※未来こども科、国際介護福祉科を除く	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	必修	150 ※R科T科 130	5	浜松未来総合専門学校 教員	
授業の目的						
みらい考房は、自分の「ミライ (働く姿)」をイメージし、その実現に向けて、今何をすべきか、今何をすべきかを考えるプログラムである。学生は、専門学校での学びの基礎を学ぶ「修学基礎」、Word や Excel など基本的な IT スキルを学ぶ「IT リテラシ」、就職活動の準備を行う「就活リテラシ」、多種多様な職業人ゲストスピーカーの講演を聞く「職業人講話」、そして、学科を越えた仲間と学びあう「学科横断プロジェクトデザイン」の5科目を通し、社会人基礎力の向上を目指す。						
授業の到達目標						
(1) 自分の「ミライ (働く姿)」を具体的にイメージし、発信することができる。 (2) 課題を自ら発見し、その解決方法を考え、実行することができる。 (3) 自分の想いや考えを発信することができる。 (4) 他者の想いや考えを傾聴し、尊重することができる。 (5) チーム内における自分の役割を見つけ、チームに貢献することができる。						
授業方式						
対面	○	ライブ型	○	オンデマンド型	○	
授業形態						
講義	○	演習	○	実験・実習・実技		
アクティブ・ラーニング						
グループワーク	○	フィールドワーク		プレゼンテーション	○	
ロールプレイ		PBL	○	反転授業		
対話・議論型授業	○	調査学習	○	教えあい授業	○	
その他						
成績評価の方法						
評価項目		評価観点	知識技能	思考判断表現	関心意欲態度	配点計
修了時課題			30%	10%	10%	50%
随時課題			10%	10%	10%	30%
受講態度					20%	20%
使用テキスト・教材						
・ 動画教材						

授業内容・授業計画			
内 容	時間	課題 試験	評価
■修学基礎			
1. 学則	2		
2. 学校生活①（授業形態、施設利用、ルールとマナー）	4		
3. 学校生活②（お掃除、防災、新型コロナ、	2		
4. みらい考房	2		
5. 各科オリエンテーション	10		
■ITリテラシ			
1. 環境整備（PC配布、各種設定、インストール）	12		
2. オンライン授業の受け方	4		
3. タイピング	8		
4. PowerPoint 基礎	4	○	○
5. Word 基礎	8	○	○
6. Excel 基礎	8	○	○
■就活リテラシ			
1. 就活ルール、スケジュール	2		
2. 就職支援サイト、メールマナー	2		
3. 求人票の見方	2		
4. 封筒の書き方	2		
5. 送り状作成／WEB面接・説明会	2		
6. Word履歴書作成、添削指導	8		
7. 就職ポータル Sacla 使用方法	2		
8. 手書き履歴書作成、添削指導	8		
9. 労働基準法	2		
■職業人講話			
1. ゲストスピーカー①～⑧	16	○	○
■学科横断プロジェクトデザイン			
1. プロジェクトデザイン	42		○
その他		関連科目	
<ul style="list-style-type: none"> ・浜松未来総合専門学校教員が実施する授業である。 ・国際介護福祉科は受講しない。 ・未来こども科は学科横断プロジェクトデザインのみ参加する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・みらいバリューアッププログラムⅠ ・みらいバリューアッププログラムⅡ 	

シラバス (授業概要)		年度	2022 年度			
		科目コード	HM-K02			
時間数は45分換算						
授業科目名					学科・コース	
みらいバリューアッププログラム I					全科 ※未来こども科、国際介護福祉科を除く	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1年	後期	必修	30	1	講座担当講師	
授業の目的						
みらいバリューアッププログラムは、在籍する学科を越えて、必要なスキルを求めて学ぶ。自分自身の付加価値を自分で選択し身に付け、社会で活躍するスキルを身に付ける。自発型プログラムと提供型プログラム講座を展開する。						
授業の到達目標						
(1) 自ら必要と考える講座を受講しスキルを身に付けることができる。 (2) 自発型の場合、自ら企画・実施・報告を上げ、プログラムを実施することができる。						
授業方式						
対面	○	ライブ型	○	オンデマンド型		
授業形態						
講義	○	演習	○	実験・実習・実技		
アクティブ・ラーニング						
グループワーク	○	フィールドワーク	○	プレゼンテーション	○	
ロールプレイ	○	PBL		反転授業		
対話・議論型授業	○	調査学習	○	教えあい授業	○	
その他						
成績評価の方法						
評価項目		評価観点			配点計	
		知識技能	思考判断表現	関心意欲態度		
随時課題		10%	20%	20%	50%	
受講態度			25%	25%	50%	
使用テキスト・教材						

シラバス (授業概要)		年度	2022年度			
		科目コード	HM-K03			
時間数は45分換算						
授業科目名					学科・コース	
みらいバリューアッププログラムⅡ					全科 ※未来こども科、国際介護福祉科を除く	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2年	通年	必修	60	2	講座担当講師	
授業の目的						
みらいバリューアッププログラムは、在籍する学科を越えて、必要なスキルを求めて学ぶ。自分自身の付加価値を自分で選択し身に付け、社会で活躍するスキルを身に付ける。 自発型プログラムと提供型プログラム講座を展開する。						
授業の到達目標						
(1) 自ら必要と考える講座を受講しスキルを身に付けることができる。 (2) 自発型の場合、自ら企画・実施・報告を上げ、プログラムを実施することができる。						
授業方式						
対面	○	ライブ型	○	オンデマンド型		
授業形態						
講義	○	演習	○	実験・実習・実技		
アクティブ・ラーニング						
グループワーク	○	フィールドワーク	○	プレゼンテーション	○	
ロールプレイ	○	PBL		反転授業		
対話・議論型授業	○	調査学習	○	教えあい授業	○	
その他						
成績評価の方法						
評価項目		評価観点			配点計	
		知識技能	思考判断表現	関心意欲態度		
随時課題		10%	20%	20%	50%	
受講態度			25%	25%	50%	
使用テキスト・教材						

